

中学校社会科採点基準

3枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 〔例〕		採 点 上 の 注 意	配 点
1	1	地図Ⅰの大陸東岸と地図Ⅱの大陸西岸の海岸線の形がよく似ていることから、これらの大陸は、かつて一体であったものが分裂・移動して、現在の大陸分布にいたったという考え方。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	6
	2	エ		5
	3	ウ		4
	4	カ		4
	5	記号 イ 理由 原油のようなエネルギー資源を高い割合で輸出する国は輸出額が大きくなり、コーヒー豆や魚介類のような農産物・水産物を高い割合で輸出する国は輸出額が小さくなるため。	記号と理由がともに合っているものだけを正答とする。 理由は、内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	6
2	1	エクメーネ	エクメネ、エクメネー もよい。	4
	2	記号 C 理由 グラフA～Cのうち、人口の減少が予想されることを示しているBが、高齢人口率の高いヨーロッパである。人口の増加と穀物生産量の増加が予想されるAとCについて、人口と穀物生産量の増加の差がより大きいAが、稲の品種改良や灌漑等で食糧増産に成功したアジアである。そして、大規模な企業的農業を行い、移民を受け入れるなど人口増加率も比較的高いCが北アメリカである。	記号と理由がともに合っているものだけを正答とする。 理由は、内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	9
	3	中国 インド インドと比較すると、中国は、15歳未満の人口が1970年から急激に減少しており、1970年代末からの「一人っ子政策」の影響で高齢化が急速に進行し始めている。 中国と比較すると、インドは、第1次産業人口の割合が高いため子どもは重要な労働力であり、乳児死亡率も高いことから、人口抑制があまり進んでいない。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 6 × 2
3	1	健児		4
	2	エ		5
	3	エ		5
	4	武家諸法度によって参勤交代が制度化され、妻子は江戸に常時いることになり、3代から5代までの藩主は江戸で生まれることとなった。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	6
	5	I → III → II → IV		5
4	1	ポツダム宣言		4
	2	エ		5
	3	ア		5
	4	ウ → ア → イ		5
	5	アメリカが国際収支の悪化に伴い、金とドルの交換停止を行ったことから、日本は固定相場制を維持することができなくなり変動相場制に移行したため。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	6

中学校社会科採点基準

3枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点
5	1 弾劾裁判所		5
	2 イ		4
	3 すべての裁判所は、裁判を通して一切の法律、命令、規則、処分が憲法に違反していないかどうかを判断する権限をもっているが、最終的な判断を下すのは最高裁判所であるから。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	5
	4 ・検察官の訴訟活動に関して意見を述べたり、検察官に説明を求めたりすること。 ・証人が情状について証言したとき、その証明力を争うための尋問をすること。 ・意見を述べるために必要な場合に、被告人に質問をすること。 ・検察官が起訴状に犯罪事実として記載した具体的な事実の範囲内で、事実または法律の適用について意見を述べること。	2つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 3 × 2
	5 権力者の思いのままに政治が行われる「人の支配」でなく、憲法を頂点とする公正な法のもとですべての決定がなされること。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	5
6	1 表に示された条件においては、A国は牛肉の生産に、B国はワインの生産にそれぞれ特化することで、両国全体で牛肉とワインの生産量を増やすことができる。 このように、2国間の相互比較において、それぞれの国が比較優位にある財に特化し、他の財の生産は相手国にまかせるという形で国際分業を行い、貿易を通じて特化した財を相互に交換すれば、貿易当事国は双方とも貿易を行わなかった場合よりも利益を得ることができるという考え方。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	10
	2 世界貿易機関	WTO もよい。	5
	3 イ		5
	4 ア		5
7	世界の地理的認識を深めさせる。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	3
	世界の様々な地域又は国の調査を行う際の視点や調べ方、まとめ方などの方法を身に付けさせる。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	4
8	学習した内容の比較や関連付け、総合などを通して、政治の展開、産業の発達、社会の様子、文化の特色など他の時代との共通点や相違点に着目しながら、「つまりこの時代は」「この時代を代表するものは」など各時代の特色を大きくとらえ、言葉や図などで表したり、互いに意見交換したりする学習活動である。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	7

中学校社会科採点基準

3枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]				採 点 上 の 注 意	配 点		
1	(1)	工場の記号		工場の立地指向の特徴		工場の記号と立地指向の特徴がともに合っているものだけを正答とする。 特徴については、内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 2 × 4 18	
		図1	①	ウ	(a)			原料である石炭や鉄鉱石を輸入するため、港の近くに立地している。
		図2	②	ア	(b)			生産費を抑え、部品の調達速度を高めるため、一定の範囲に工場が立地している。
		図3	③	イ	(c)			輸送費を小さくするため、主原料となる石灰石の産出地域に立地している。
		図4	④	エ	(d)	製品が軽量で高付加価値なため、輸送に便利な地方の空港やインターチェンジ付近に立地している。		
2	(2)	「1965年に操業していた工場」は地方の中心都市に立地していたが、「2013年に操業している工場」は、周辺地域に立地していることから、大きな市場のある人口の多い場所に立地していた工場が、高速道路等の交通網の発達により、輸送に便利な場所に立地するようになったことが読み取れること。				内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	10	
		(1)	資料Ⅰの大刀は熊本県から、資料Ⅱの鉄剣は埼玉県からそれぞれ出土しており、ヤマト政権の勢力が関東地方から九州まで及んでいたこと。				内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	8
9	2		(2)	文字をもたなかった日本では、中国との外交上の必要性から、漢字・漢文による外交文書を作成していたが、国家の形成期になると、地方の豪族が自ら王権とのつながりを示すことにも漢字が使われた。律令体制が確立すると、政府の命令、役人同士の連絡も、文書によってとりおこなわれるようになるなど、漢字と政治との関わりが一層深まっていたこと。				内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。
		(1)		資源の配分が非効率になり、経済発展を阻害する				問いを正しくとらえていれば、内容は異なってもよい。
3	(2)		公正と効率という経済の見方・考え方に加えて、機会費用という新たな見方・考え方を獲得させることで、生徒が経済的な見方・考え方を一層伸長させることができるよう、次のような指導を行う。 まず、資料から、ある資源を一つの用途に使うということは、それを他の用途には使用できなくなることを意味していること、資源をある用途に用いようとするときには、それに代わる次善の用途を考えなければならず、この次善の用途が、機会費用の正式な大きさとなることを読み取らせる。 次に、(1)で考えたA案・B案は、いずれも、それを選択したことにより得られる便益に着目しているが、資料で示されている機会費用を考慮することが、限られた資源を有効に活用し、便益を最大化することに気付かせる。 その際、機会費用の考え方を実際にあてはめて考えさせる。たとえば、A案において、限られた予算を路線存続のために使うならば、その代わりに何かの施策のあきらめることになり、その施策の実施により得られたであろう利益もあきらめることになる。路線存続によりもたらされる住民福祉とあきらめた施策の実施により得られたであろう利益を比較し、よい大きい効果が得られるものに予算を振り向けることが、住民生活の向上につながることに気付かせる。				内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	10
		(1)	資源の配分が非効率になり、経済発展を阻害する				問いを正しくとらえていれば、内容は異なってもよい。	8